

里庄駅周辺地区 バリアフリー基本構想

概要版

バリアフリー 基本構想とは

バリアフリー基本構想は、「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」(以下「バリアフリー法」)に基づき、旅客施設を中心とした地区や高齢者、障害者等が利用する施設が集まった地区(重点整備地区)において、旅客施設・車両、道路、路外駐車場、都市公園、建築物などのバリアフリー化を重点的かつ一体的に推進するために市町村が作成するものです。

1 策定の背景と目的

本編 p.1

本町において、里庄駅は、町民の移動を支える旅客施設ですが、改札口が南側のみとなっており、ホーム間の移動経路にエレベーターが設置されていないため、駅の南北に繋がるバリアフリールートが確保されていない状況です。

そこで、本町ではこのような背景や国・県の動向、町の上位計画などを踏まえ、里庄駅を中心とした総合的なバリアフリー施策の推進に向けて、旅客施設や建築物、駐車場などを含めた施設の一体的なバリアフリー化や心のバリアフリーの推進などを図っていくことを目的に、「里庄駅周辺地区バリアフリー基本構想」(以下「基本構想」)を策定しました。

なお、本町では、まち歩き点検ワークショップやアンケート調査の結果を踏まえ、里庄町バリアフリー推進協議会で審議を重ねて基本構想を策定しました。

2 目標年次

本編 p.4

令和26年度

3 基本理念と基本方針

本編 p.33

この基本構想では、駅施設や駅前広場、駅周辺の駐車場、道路などの施設に対して、バリアフリー整備を重点的かつ一体的に推進し、また、「心のバリアフリー」の取組を進めて、里庄駅周辺地区をすべての人が安全で快適に生活できるまちにしていくこととします。そのため、基本理念として当地区が目指す姿を「すべての人が安全で快適に暮らし続けられる地域社会の実現」とし、基本理念を踏まえたバリアフリー化の基本方針を以下のとおり設定しました。

基本理念

すべての人が安全で快適に暮らし続けられる地域社会の実現

基本方針

- 1 誰もが安全で快適に移動できる環境整備の推進
- 2 多様な利用者の利便性や快適性に配慮した施設整備の推進
- 3 心のバリアフリーや情報のバリアフリーなどソフト施策の充実
- 4 里庄駅を中心とした重点的かつ一体的な整備の推進
- 5 まち全体への影響や効果を考慮した事業の推進

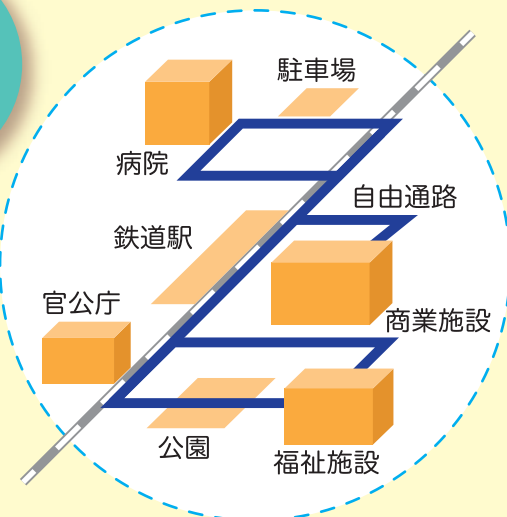
4 重点整備地区・生活関連施設・生活関連経路の設定

1 重点整備地区の設定

本編 p.34

町内の唯一の鉄道駅であり交通結節点ともなっている里庄駅を含み、里庄町都市計画マスタープランで位置づけられている交流拠点として、駅及び駅周辺のバリアフリー化に向けた事業が特に必要であることから、里庄駅周辺地区を重点整備地区に設定しました。

重点整備地区のイメージ



2 生活関連施設の設定

本編 p.35

里庄駅からの徒歩圏に位置し、高齢者や障害者などが徒歩で利用すると考えられる施設を選定し、生活関連施設として設定しました。

生活関連施設

- ① 里庄駅
- ② 駅前地区コミュニティセンター
- ③ 里庄駅前駐車場
- ④ 里庄駅裏駐車場
- ⑤ 里庄駅裏西駐車場

重点整備地区 生活関連施設 生活関連経路

重点整備地区 旅客施設を中心とした地区や、高齢者、障害者等が利用する施設が集まった地区

生活関連施設 高齢者、障害者等が日常生活又は社会生活において利用する旅客施設、官公庁施設、福祉施設、その他の施設

生活関連経路 生活関連施設相互間の経路

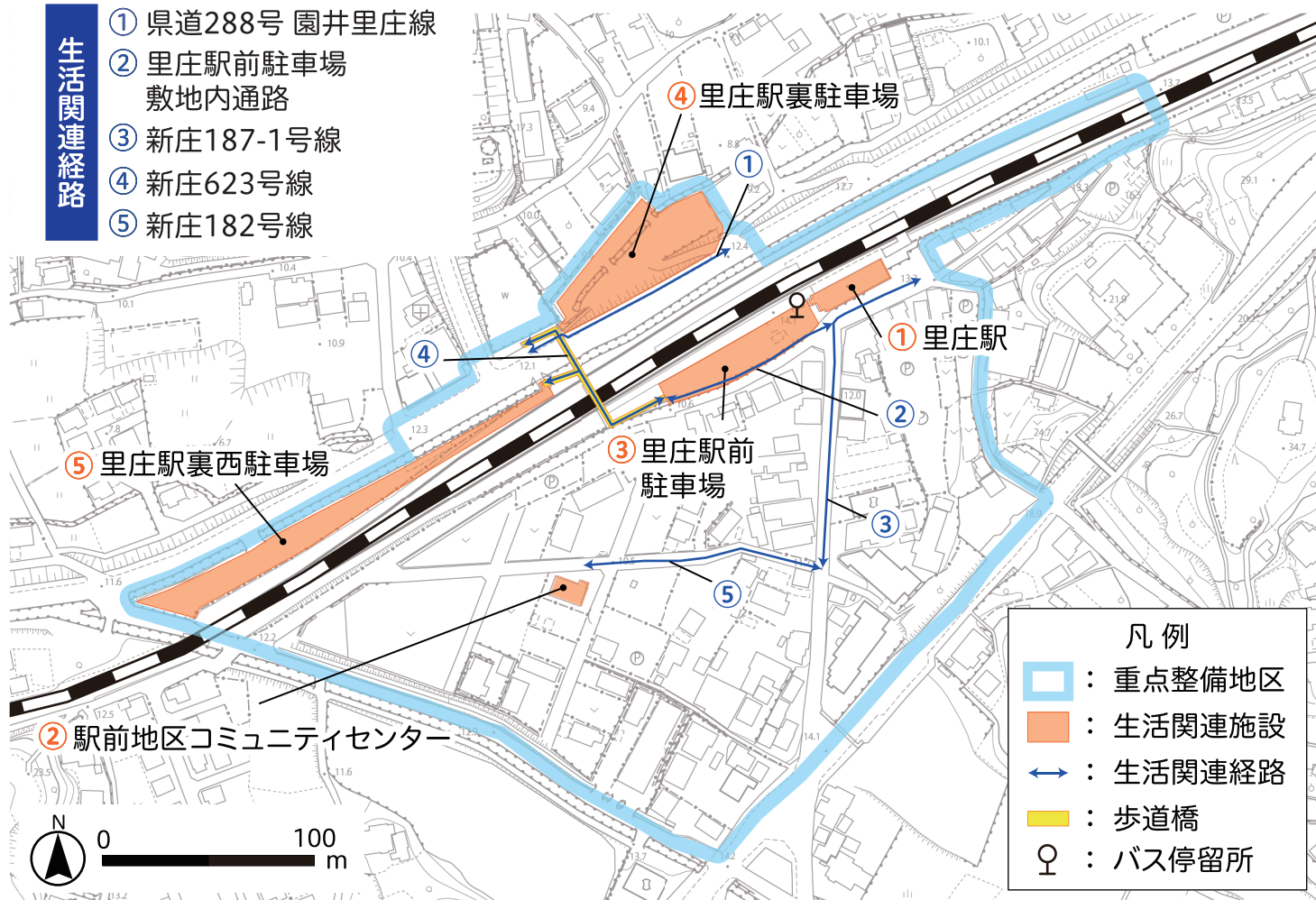
3 生活関連経路の設定

本編 p.35

里庄駅周辺地区の生活関連経路は、生活関連施設相互間を結ぶ、特にバリアフリー化を推進していく必要のある経路を設定しました。

生活関連経路

- ① 県道288号 園井里庄線
- ② 里庄駅前駐車場敷地内通路
- ③ 新庄187-1号線
- ④ 新庄623号線
- ⑤ 新庄182号線



重点整備地区・生活関連施設・生活関連経路

移動等円滑化に関する方針(本編p.39参照)やアンケート調査結果、まち歩き点検ワークショップでの意見などを踏まえ、重点整備地区内におけるバリアフリー化に関する事業として、特定事業(公共交通特定事業、道路特定事業、路外駐車場特定事業、建築物特定事業、交通安全特定事業、教育啓発特定事業)及びその他の事業を設定しました。

事業実施時期の考え方

- **短期**：令和7年度～令和11年度に着手
- **中長期**：令和12年度～令和26年度に着手
- **継続**：計画期間を通じて継続して実施
- **検討**：駅周辺の大規模改修の整備時期、内容などを考慮して、今後検討

公共交通特定事業

※ 教育啓発に関する事業を併記

里庄駅【西日本旅客鉄道(株)】

- 駅のバリアフリー化(出入口、ホーム、トイレ、案内設備など)
- エレベーターの設置
- 施設や車両の利用ルールやマナー、バリアフリーの取組などの周知・情報提供

路線バス【(有)寄島タクシー】

- 乗務員へのバリアフリー教育の推進
- 車両の利用ルールやマナー、バリアフリーの取組などの周知・情報提供

タクシー【旭交通里庄(株)、(有)里庄タクシー】

- 乗務員へのバリアフリー教育の推進
- バリアフリーの取組などの周知・情報提供

道路特定事業

県道288号 園井里庄線【岡山県備中県民局】

- 視覚障害者誘導用ブロックの設置
- 舗装などの適切な維持管理 ※他施設共通

新庄187-1号線【里庄町】

- 路側帯のカラー舗装化
- 側溝への蓋の設置
- 行先案内や狭窄箇所の注意喚起の表示

新庄623号線 里庄駅西歩道橋【里庄町】

- 段鼻の強調
- 手すりの連続設置

新庄182号線【里庄町】

- 側溝への蓋の設置

路外駐車場特定事業

里庄駅前駐車場【里庄町】

- 通路：有効幅員の拡幅、舗装の平坦化
- 車椅子使用者用駐車施設：上屋の設置
- 施設情報の表示・周知
- 適切な維持管理 ※他施設共通

里庄駅裏駐車場【里庄町】

- 通路：手すりや転落防止柵の設置
- 施設情報の表示・周知

里庄駅裏西駐車場【里庄町】

- 出入口：車止めの配置の見直し
- 通路：有効幅員の拡幅、舗装の平坦化

建築物特定事業

駅前地区コミュニティセンター【里庄町】

- 出入口・敷地内通路：段差の解消、勾配の緩和、扉の改修
- 上下移動：段差解消機の設置
- バリアフリースイールの設置
- 視覚障害者などに配慮した案内設備の設置

交通安全特定事業

交差点【岡山県公安委員会】

- 歩行者が安全に横断できる環境の整備(横断歩道や信号機の増設、信号機器のLED化、道路標識の高輝度化など)

教育啓発特定事業

※ 町全域で実施

教育啓発(心のバリアフリー)【里庄町】

- 福祉教育の推進
- 施設の適正利用に関する啓発活動

その他の事業

里庄駅南口駅前広場【里庄町】

- 旅客施設からバスやタクシー、一般車の乗降場、里庄駅前駐車場までの移動の連続性の確保
- ロータリーの整備
- 適切な維持管理

※ 【】内は事業主体です。

重点整備地区において、特定事業等のほかに移動等円滑化のために必要な事項を以下に示します。

1 心のバリアフリーの推進

- ・ 障害者の社会参加の促進
(地域活動やスポーツ・文化活動などへの社会参加の支援)
- ・ 災害時・緊急時のバリアフリーの推進
(地域住民の協力による災害時の要配慮者への支援体制の構築)

2 情報のバリアフリーの推進

- ・ 施設のバリアフリー情報の町内外への情報提供
- ・ 誰もが利用することができるウェブサイトの構築

3 地域交通の充実

- ・ 持続可能な公共交通サービスの構築

4 町営駐車場の利用促進やあり方の検討

- ・ 町営駐車場の適切な運営・近隣駅周辺の動向に対応した運営方法の検討
- ・ 駅前整備事業の実施にあたる里庄駅前駐車場の利用方法の検討

5 違法駐輪を防止するための駐輪施設の整備

- ・ 駐輪施設の整備・既存施設の周知

7 基本構想の実現に向けて

この基本構想で定めた事業や取組を実現するにあたり、以下に示す推進方策を図ります。

1 基本構想の進行管理

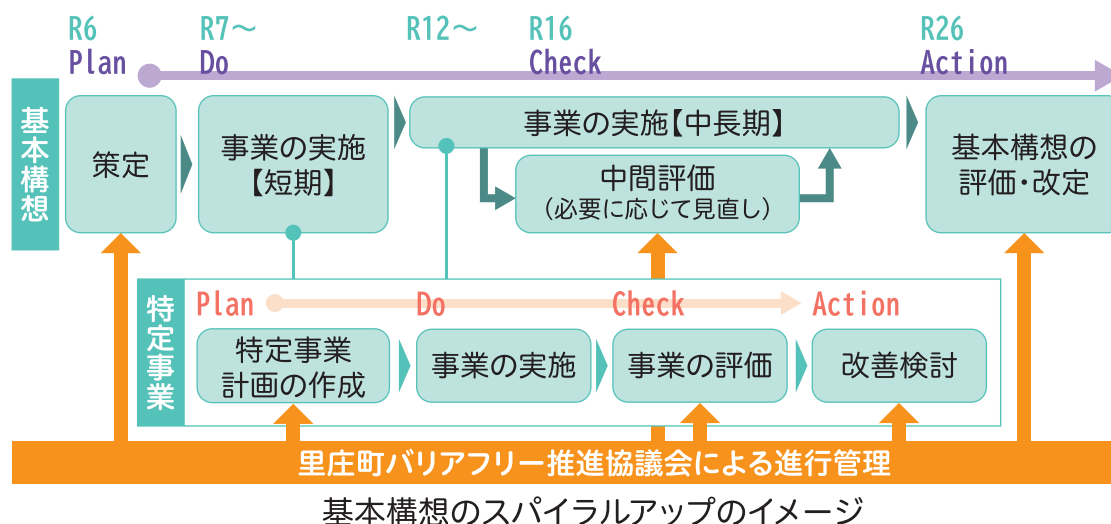
- (1) スパイラルアップによる基本構想の推進
 - ・ PDCAサイクルの考え方に基づいた基本構想の進行管理と質の改善
- (2) 特定事業の進捗管理
 - ・ 特定事業計画の共通のフォーマットによる取りまとめ
 - ・ 進捗が芳しくない事業の改善方策の検討

2 施設設置管理者間の連携

- ・ 設計段階から事業者間で情報共有が可能となるような体制づくり

3 バリアフリー施策の展開

- ・ バリアフリーに関する情報の継続的な発信
- ・ 他地区でのバリアフリー化の推進
(必要に応じて検討)



里庄駅周辺地区バリアフリー基本構想

<https://www.town.satosho.okayama.jp/soshiki/15/12444.html>

里庄駅周辺地区バリアフリー基本構想

検索



本編は
里庄町ホームページから
ご覧ください。

発行：里庄町
発行年月：令和7年3月
編集：里庄町まち整備課

〒719-0398 岡山県浅口郡里庄町大字里見1107番地2 TEL：0865-64-7216 FAX：0865-64-3618